



住宅や地盤の改修・改良に掛かる費用を助成します

●申し込み・問い合わせ 役場都市計画課 建築係 ☎096(293)4011

●申請受付期間 5月15日(月)～11月30日(木) ※予定件数に達し次第、受付を終了します。

戸建木造住宅耐震診断士派遣事業

目視及び図面などで診断する一般診断方法により住宅の地震に対する強さを診断します。

●対象住宅

- 戸建て木造住宅(次の項目全てに該当するもの)
- 大津町内に所在する戸建木造住宅で、現に居住しているもの

- 在来軸組工法で建築された、平屋建てもしくは2階建てのもの
- 平成28年熊本地震で被災したものまたは昭和56年5月31日以前に着工したもの
- 原則として、建築基準法に係る違反のないもの
- 自己負担額 5,500円 ※別途、振込手数料が必要です。
- 診断者 指定派遣機関が選定した耐震診断士

戸建木造住宅耐震改修等事業補助金

町では平成28年度熊本地震で被災した住宅の耐震改修や、耐震基準を満たさない住宅の耐震改修などを行う住宅の所有者に、その費用の一部を補助します。

●対象建築物

- (次の項目全てに該当するもの)
- 戸建て木造住宅で、現に居住中であるもの
- 現在住宅所有者が住んでいるもの
- 在来軸組工法、枠組壁工法または伝統的工法(木造)で地上階数3階以下のもの
- 平成28年熊本地震で被災したものまたは昭和56年5月31日以前に着工したもの

●対象事業・補助金額

補助事業	補助率	補助上限額
耐震改修設計+耐震改修工事	80%	100万円
建替え設計+建替え工事	80%	100万円
耐震改修設計	2/3	20万円
耐震改修工事	1/2	60万円
シェルター工事	1/2	20万円

※申請者の費用負担が発生します。
 ※建替えについては、ZEH相当の省エネ基準を満たすこと。
 ※補助事業により要件が異なりますので詳しくはお問い合わせください。

地盤改良工事補助金

熊本地震で被災した住宅を解体し、同一敷地内にて住宅を再建する際に、軟弱地盤と判定された場合の地盤改良工事費用の一部を補助します。

●補助対象となる工事

- 被災した住宅を解体し、同一敷地内にて住宅を再建する際の住宅建屋下の地盤改良工事
- ④柱状改良工事、表層改良工事、鋼管杭工法など
- ※地盤調査を実施し、地盤改良工事が必要と判定された敷地に限ります。
- ※既に地盤改良工事が済んでいる宅地も対象となります。

●補助額

地盤改良工事費用にかかった額が40万円未満の場合は1/2補助、それ以外は20万円

●補助対象とならない土地

- 次のいずれかに該当する場合は、補助対象外となります。
- 宅地復旧補助金の申請により、地盤改良工事の補助金を受けた宅地における工事
- 宅地耐震化推進事業および災害関連地域防災がけ崩れ対策事業などの公共事業が施工される宅地における工事

ブロック塀撤去補助金

町では地震発生時における人身事故の防止及び避難経路の確保を目的として、危険なブロック塀などの撤去を実施する者に対して、その費用の一部を補助します。

●対象となるブロック塀などの条件

- (次の項目全てに該当するもの)
- 避難路に面したブロック塀など
- ブロック塀などが面する道路面からの高さが80cm以上のもの
- ブロック塀など自体の高さが60cm以上のもの
- 点検表による確認で不適合があり、安全性が確保できないもの

●事業の対象者

避難路に面する危険なブロック塀などを所有する者
所有者以外の方が申込む場合は、所有者の同意書が必要

●補助金額(上限20万円)

- 1敷地あたり次のいずれか低い額
- ブロック塀など撤去工事に要する費用の2/3
- 撤去するブロック塀などの長さ12,000/mを乗じて得た額
- ※既に工事が終了しているもの、既に倒れているブロック塀は、対象となりません。
- ※申請者の費用負担が発生します。他にも条件などがありますので都市計画課にご相談ください。

町の魅力の発信に向けて

地域活性化起業者(株)JTBから町に出向～

4月1日付で、(株)JTBから町へ派遣された^{はまだこうへい}浜田公平さんを迎えました。任期は1年の予定です。これは総務省の地域活性化起業者制度を活用したもので、民間企業などの社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を生かしながら地域独自の魅力や価値の向上などにつながる業務に従事してもらい、地域活性化を図るものです。浜田さんは、民間企業で培った専門知識・人脈などを活用し、観光資源掘り起しや観光商品開発、ツアープログラムの創出などに取り組みます。



左から(株)JTB島添哲也熊本支店長、浜田さん、金田町長、工藤副町長

地域おこし協力隊

4月1日付で、地域おこし協力隊として新たに^{ひらおかなつき}平岡奈月さん、^{もりもとまお}森本真緒さんの2人が着任しました。任期は3年の予定です。地域おこし協力隊の制度とは、地域のブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし支援や住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。2人は、デザインを専門に学んでおり、デザイン面から、町の情報を充実し、新たな価値の創出などに取り組みます。



左から工藤副町長、森本さん、平岡さん、金田町長

全国で活躍する人々

全国大会出場者を紹介します

3月24日～27日 静岡県 第20回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

クラブおおづジュニアバレー所属の(写真左から順に)^{あらかきひでと}荒木日出登さん(大津)、^{いわたまな}岩本瑠菜さん(室)、^{おおかわかすみ}大川可純さん(新)、^{なべしまゆあ}鍋島唯愛さん(下町)、^{まつおかゆき}松岡幸希奈さん(大津)、^{みづのあ}三浦乃愛さん(引水)、^{えとうあいな}江藤愛渚さん(岩坂)、^{おおつかえい}大塚栄喜さん(室)が出場しました。



3月26日 愛知県 第32回全国高等学校剣道選抜大会

東海大学付属熊本星翔高等学校剣道部所属の^{しげつかさ}志賀司さん(室)(写真右)が出場しました。



3月25日～31日 大阪府 JA共済杯 第29回日本リトルシニア全国選抜野球大会

熊本大津リトルシニア所属の(写真左から順に)^{つづ}堤由華さん(大林)、^{うえむらりょうた}上村亮太さん(杉水)、^{つづみいと}堤望登さん(大林)、^{うえだけん}上田仁さん(杉水)、^{くにたけひろ}國武康平さん(大林)、^{さかいしろう}柴井彰さん(平川)、^{いけじりやすはる}池尻康晴さん(森)が出場しました。



3月23日～25日 福岡県 第42回全国高等学校空手道選抜大会

宮崎第一高等学校の^{いわたあひ}岩下蒼さん(大津)(写真左)が出場しました。結果は、個人3位、団体ベスト16でした。

